校長室だより

松江東高等学校
第43号
令和６年９月６日

○ 平和への願い

全国高等学校PTA連合会の全国大会が、8月下旬に茨城県水戸市でありました。水戸市は、おなじみ水戸黄門（徳川光圀）さまや戊辰戦争時に徳川慶喜が謹慎生活を送った日本最大規模の藩校である弘道館、日本三名園の一つと呼ばれる偕楽園などが有名なところです。水戸納豆を思い浮かべる人もいるかもしれません。

その水戸市の隣、笠間市に筑波海軍航空隊記念館があります。ここは、映画「永遠の０」のロケが行われたところで、映画では教え子を特攻へ向かわせることなった主人公の宮部教官の苦悩などが描かれました。実際「神風特攻隊筑波隊」が結成され、約70人の尊い命が失われました。同じ茨城県の阿見町には、先日上映のあった映画『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』のロケが行われた予科練平和記念館が霞ヶ浦のほとりにあります。予科練とは、高校生くらいの年代の若者が戦闘機乗りの基礎訓練を受けるところです。映画では現代の女子高生と特攻隊員の切ない恋愛が描かれました。実際戦争末期には特攻隊員として出撃した予科練卒業生が多くいました。こうした記念館は全国にあり、約1300人という日本で最も多くの特攻隊員が出撃した鹿児島県の鹿屋市には鹿屋航空基地史料館が、同じ鹿児島県には南九州市に知覧特攻平和会館が、南さつま市には万世特攻平和祈念館があります。他にも大刀洗平和記念館（福岡県筑前町）などがあります。島根県には、戦争末期に海軍航空基地として造られた大社基地が、斐川町出西に旧海軍飛行場跡として残っています。住宅地などに転用されるということで近年話題になりました。基地設営隊本部となった旧出西国民学校の一部が現存していて、今も利用されています。これまでに訪れたことがある中で一番印象に残っている記念館の一つが知覧です。

パリオリンピックの卓球女子シングルスで見事銅メダルを獲得した早田ひな選手は、帰国後の記者会見で、今やりたいことを尋ねられ、アンパンマンミュージアムでポーチを作りたいという話をしたあとで、「鹿児島（知覧）の特攻資料館に行き、生きていること、そして、卓球が当たり前にできていることが、当たり前ではないというのを感じたいなと思い、行ってみたい」と答え話題になりました。

本校卒業生で県議会議員の中村絢氏が昨年度2学期終業式の日に本校で講演いただいた際、特攻隊員の手紙を読まれたことを覚えている生徒もいると思います。

あまりにも多くの尊い命が犠牲になった戦争から80年が経過しようとしています。近代オリンピックの父と呼ばれるクーベルタンが唱えたオリンピック精神では「スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え・・・平和でよりよい世界の実現に貢献すること」としています。日本国憲法前文には「日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して・・・」とあります。広島、長崎に原爆が投下され敗戦を迎えた夏に行われたオリンピックを通して、平和や命の尊さを幾度となく考えさせられました。